

SHINWA

FRESH FLASH INFORMATION

VOL.4, DEC.1990

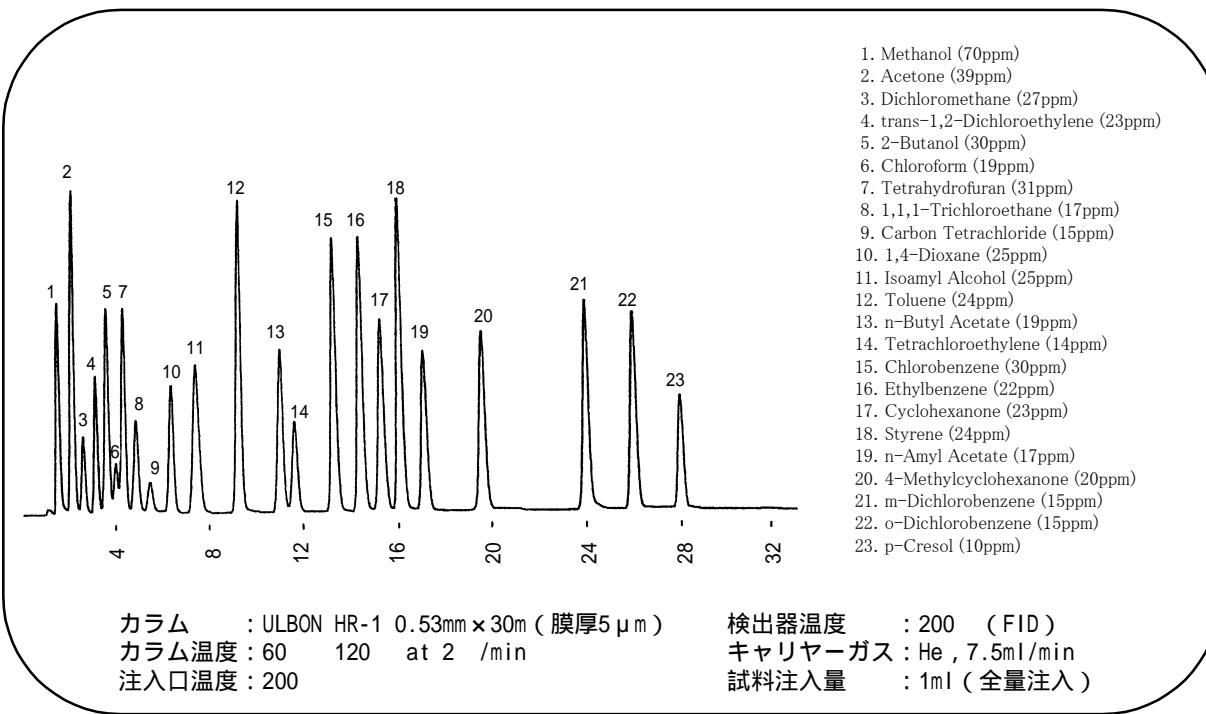
ワイドボアカラムによる有機溶剤の分析

作業環境測定の対象となる空気中の溶剤成分の分析には、従来よりパックドカラムが使用されていますが、アルコール、ケトン、セロソルブなどの極性化合物は担体に吸着されやすく微量分析が困難とされていました。

一方、キャピラリカラムは、これらの極性化合物の吸着もなく高分離能を持っているので、多成分混合溶剤の分析には非常に適しています。しかし、ミドルボアカラムは、通常スプリット法を用いるため微量分析には適しません。また、スプリットレス導入法も溶媒効果を利用する方法ですので、気体試料には適用できません。

ここで紹介しますワイドボアカラムは、分離能においてはミドルボアカラムには及びませんが、カラム負荷量が大きいので微量分析に最も適したカラムの一つといえます。

弊社のHRシリーズ各ワイドボアカラムの全量注入による空気中の微量溶剤成分の分析例を紹介します。



Chromato Packings Center は信和化工株式会社の登録商標です。



Chromato Packings Center

信和化工株式会社

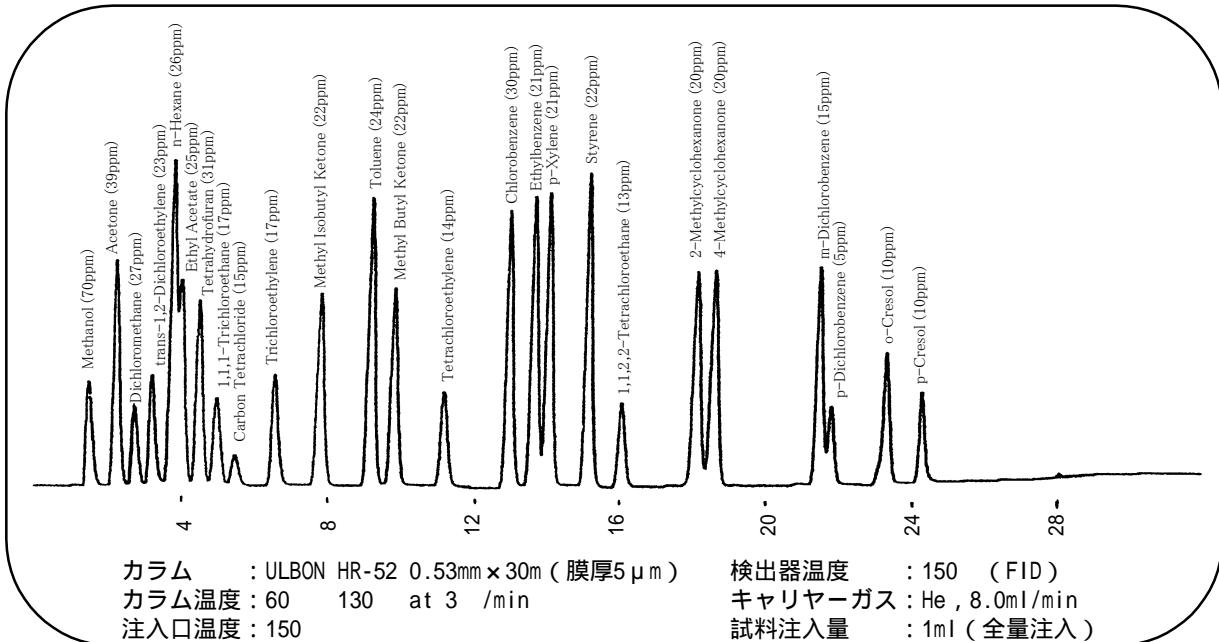
〒612-8307 京都市伏見区景勝町50番地

電話 075-621-2360

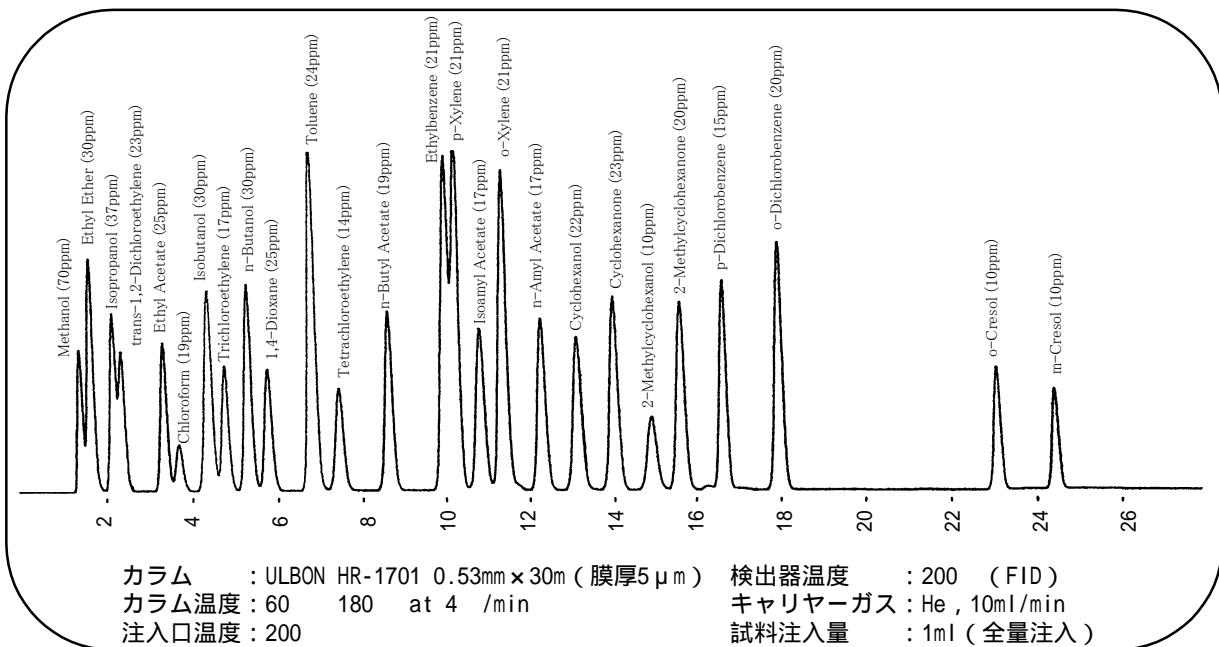
FAX 075-602-2660

e-mail: info@shinwa-cpc.co.jp

ULBON HR-52による空気中の有機溶剤成分の分析



ULBON HR-1701による空気中の有機溶剤成分の分析



仕様及び価格は改良のため予告なく変更させていただくことがあります。予めご了承下さい。

発売元

取扱店



〒101-0047 東京都千代田区内神田1-16-10 島津神田司ビル3F
 TEL 03-3233-0321 FAX 03-3233-0325

〒530-0012 大阪市北区芝田1-1-4 阪急ターミナルビル14F
 TEL 06-6371-5278 FAX 06-6372-2600